

「ごちゃまぜ社会」で誰もが幸せを目指すための 障害者平等研修

～行政職員、行政関係者(公的施設職員など)、教員、学生を対象～

「異なる価値観を受け入れる共生社会を目指しましょう」と総論では多くの人が賛成するのだと思います。でも、その人が自分の生活に「迷惑をかける」「負担をかける」存在であれば、あなたは、受け入れることができますか…？

日時 10月18日(日) 13:10～16:30

会場 ことばき協働スペース(定員 8 名程度)+オンライン(定員 20 名程度)

(横浜市中区寿町 4-14、最寄り駅:JR 石川町駅/横浜市営地下鉄 伊勢佐木長者町駅)

対象者 行政職員、行政関係者(公的施設/機関職員など)、教員、学生

(横浜市在住、在勤、通学者を優先します)

参加費 無料

申込 <https://forms.gle/F2CMesDVNpssXW1d9> こちらからも申込ができます→



様々な背景の人が働く国連機関内では、インクルージョン(ごちゃまぜな社会)を目指すためにインクルーシブ戦略が立てられています。10 月には国連職員向けに障害平等研修が行われる予定です。国連 ESCAP 社会課題担当官の秋山愛子さんからその報告をしていただきます。また「インクルーシブと排除」「公平と不公平」がそれぞれどう違うか?などの「気づき」のためのワークショップを、障害平等研修認定のファシリテーターの方々のもと行います。

主催:野毛坂グローバル
横浜コミュニティデザイン・ラボ

イベント詳細はこちら



協力:一般社団法人 横浜すぱいす
バリアフリー社会人サークル colors
ことばき協働スペース